

◆礼拝案内◆

礼拝	説教者	説教箇所・題
ラプリーキッズ	久保田 美穂 宣教幹事	マタイによる福音書 27 章 62 節-28 章 15 節 「イエスさまの よみがえり」
スマイルキッズ	久保田 美穂 宣教幹事	マタイによる福音書 27 章 62 節-28 章 15 節 「イエス様のよみがえり」
中高等部	阿久津 和生伝道師	ローマの信徒への手紙 8 章 1 節-11 節 「イエス様の復活を信じる恵み」
4 部礼拝(英語)	三澤 悠 伝道師	John 20:11-18 “Jesus Resurrected for Me.”
3部礼拝(韓国語・通訳)	洪 石杓 牧師	ヨハネによる福音書 20 章 1 節-18 節 「なぜ泣いているのか。」
ブレスニング部 (日本語)	鄭 英淑 伝道師	ヨハネによる福音書 19 章 16 節 「じゅうじかて死なれ、よみがえられたイエス様」



◆礼拝順序◆

2部礼拝 10:00

説教: 堀江 佳奈 牧師
司会: 阿久津 和生 伝道師

前奏

招きの言葉・黙祷.....一同
 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
 讃 美.....一同
 共同体の祈り.....一同
 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
 聖書朗読.....ルカによる福音書 23 章 56b 節-24 章 12 節.....司会者
 特別賛美.....「希望の歌」.....文化宣教チーム
 説 教.....「イエスの復活」.....堀江 佳奈 牧師
 献金讃美.....新聖歌 257 番.....一同
 献金祈禱.....司会者
 頌 栄.....新聖歌 63 番.....一同
 祝 祷.....説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同
 ※礼拝中に起立を促すことがあります。各自の判断でお座りいただいても構いません。

Gospel Night 18:00

讃 美.....一同
 説 教.....「復活を信じ聖霊を受けた私たちが受ける恵み」・阿久津 和生 伝道師
 献金讃美.....「主のもとに進む時」.....一同
 献金祈禱.....司会者
 祝 福.....「あなたは愛されるために生まれた人」.....一同
 牧会祈禱.....説教者

◆教会共同体の祈禱課題◆

—各言語別部署の祈り課題—

日本部: 地域に仕える共同体として用いられますように。
 (きたよん25食堂、ゴミ拾い、公園サポーター、ご近所との交わり)。
 韓国部: 新しい自治会を通して、回復とリバイバルが起こりますように。
 中国部: 7月から家の教会へ転換し、10以上の家庭(牧場)集会がスタートできますように。

【Step by Step 通読の手引き】

◆列王記上下一サムエル記から続く物語で、ダビデの後に続いた歴代の王たちについて記している。神はダビデの子孫からメシアなる王を起し、アブラハムとの契約を実現させると約束されたが、ダビデの後に続く王たちは神との間で結んだ契約に基づく御心に適った生き方とは真逆の生き方を選び取ってしまう。その結果、北イスラエルそして南ユダは滅亡へと向かっていくのである。本書の記者はそれぞれの王に対して、イスラエルの神だけを礼拝したか?偶像礼拝を排除したか?契約に誠実であったか?という基準を持って評価している。列王記において特徴的なのは、預言者たちの活動が活発的になっていくことである。彼らは神の代弁者、契約が守られているかどうかの見張り人、王や民の偶像礼拝と不正を糾弾する役割を果たしたのである。本書においては、特に北イスラエルで活動したエリヤとエリシャの働きが目覚ましい。構成は大きく 5 つに分けられる。①(上 1-11 章)ソロモンの統治と神殿建築、②(上 12-16 章)イスラエルが北と南の 2 つの王国に分裂、③(上 17 章-下 8 章)神が預言者を送りイスラエルの腐敗を防ごうとしたこと、④(下 9-17 章)捕囚への道、⑤(下 18-25 章)エルサレム陥落とバビロン捕囚。本書はエルサレムでの神殿建築に始まりエルサレムの陥落で終わる。しかし神は決して彼らを見捨てたわけではなかった。本書は、南ユダ最後の王であるヨヤキンが捕囚となって 40 年後、バビロン王が彼を解放し高い位を与えて残りの生涯を手厚くもてなすという不思議な出来事で終わっている。読者はここから、この後何かが起こるような期待、暗闇を照らす一筋の光のような希望を示されるのである。(参考;Bible Project『列王記』)

ヨハン東京キリスト教会日本部 担任牧師: 洪石杓 担当牧師: 堀江佳奈

[〒169-0074] 東京都新宿区北新宿 4-30-2 Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいただいたまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆2部礼拝御言葉／Gospel Night 御言葉◆

-ルカによる福音書23章56b節-24章12節-
56:婦人たちは、安息日には掟に従って休んだ。24:1そして、週の初めの日の明け方早く、準備しておいた香料を持って墓に行った。2:見ると、石が墓のわきに転がしてあり、3:中に入っても、主イエスの遺体が見当たらなかった。4:そのため途方に暮れていると、輝く衣を着た二人の人がそばに現れた。5:婦人たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言った。「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。6:あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出しなさい。7:人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになっている、と言われたではないか。」8:そこで、婦人たちはイエスの言葉を思い出した。9:そして、墓から帰って、十一人とほかの人皆に一部始終を知らせた。10:それは、マグダラのマリア、ヨハナ、ヤコブの母マリア、そして一緒にいた他の婦人たちであった。婦人たちはこれらのことを使徒たちに話したが、11:使徒たちは、この話がたわ言のように思われたので、婦人たちを信じなかった。12:しかし、ペトロは立ち上がって墓へ走り、身をかがめて中をのぞくと、亜麻布しかなかったので、この出来事に驚きながら家に帰った。

-ローマの信徒への手紙 8章1節-11節-
1:従って、今や、キリスト・イエスに結ばれている者は、罪に定められることはありません。2:キリスト・イエスによって命をもたらす霊の法則が、罪と死との法則からあなたを解放したからです。3:肉の弱さのために律法がなしえなかったことを、神はしてくださったのです。つまり、罪を取り除くために御子を罪深い肉と同じ姿でこの世に送り、その肉において罪を罪として処断されたのです。4:それは、肉ではなく霊に従って歩むわたしたちの内に、律法の要求が満たされるためでした。5:肉に従って歩む者は、肉に属することを考え、霊に従って歩む者は、霊に属することを考えます。6:肉の思いは死であり、霊の思いは命と平和であります。7:なぜなら、肉の思いに従う者は、神に敵対しており、神の律法に従っていないからです。従いえないのです。8:肉の支配下にある者は、神に喜ばれるはずがありません。9:神の霊があなたがたの内に宿っているかぎり、あなたがたは、肉ではなく霊の支配下にいます。キリストの霊を持たない者は、キリストに属していません。10:キリストがあなたがたの内に居られるならば、体は罪によって死んでいても、“霊”は義によって命となっています。11:もし、イエスを死者の中から復活させた方の霊が、あなたがたの内に宿っているなら、キリストを死者の中から復活させた方は、あなたがたの内に宿っているその霊によって、あなたがたの死ぬはずの体をも生かしてください。

■復活節主日(イースター)

イエス様の復活に感謝いたします。本日4/17(主)はイエス様の復活をお祝いする復活祭です。礼拝中に特別賛美、また、受付でプレゼントを配布しています。

■オリブハウスチャーチ

4月3日(主)に新しい建物での礼拝が捧げられました。皆様の献金に感謝いたします。

■インターネット宣教部

ヨハン東京キリスト教会日本部のホームページがリニューアルしました。

■通読プロジェクト『Step by Step』

①今週の通読箇所は列王記下13章～19章になります。※注目ポイント→列王記下14章23-27節『神様の御思い』ヤロブアム2世は主の目に悪とされることを行う王でしたが、その一方で軍事的・政治的には大きな成果を残し、当時の北イスラエルに一時的な繁栄をもたらしました。しかしこのことは他でもなく、主なる神様のイスラエルに対する憐れみゆえのものでした。王や民の背信と叛逆にも関わらず、主はイスラエルが滅びることを良しとされず、その主権によってヤロブアム2世を用いてイスラエルを救われたのです。主なる神様はご自分の民が滅ぶことではなく、ご自分のもとに立ち返ってくることを望んでおられます。そしてその御思いは、新約時代、イエス様の十字架の死と復活において成し遂げられました。私たちはイエス様を通して結ばれた新しい契約によって罪が赦されて救われました。全ては主の恵みです。このような主の憐れみと恵みに生かされていることを覚えて感動の心を持って歩む私たちとなるよう祈ります。

②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



■諸職会

次聖日4/24(主)、2部礼拝の後、地下マンナにて諸職会が行われます。

■ゴスペルナイト

5月1日(主)からゴスペルナイトが新しくなります。

名前:「たき火のわ」

時間:17:00～ 場所:教会1Fドリームルーム

コンセプト:日韓中、共に捧げる礼拝。アットホームな暖かい雰囲気、賛美・メッセージ・分かち合い。

言語:日本語

■お祈りください

大貫仁美執事の義父が召天されました。ご家族の慰めと平安のためにお祈りください。

■新来者クラス

毎週2部礼拝後に新来者のための教会案内の場を設けています。新来者が来られる場合はぜひ教職者までご連絡ください。

■多世代食堂「きたよん25(ニーゴウ)食堂」

教会近隣の方々に神様の愛が伝えられるように、手作りのお弁当を教会1階プレズカフェで配布しています。対象:地域にお住まいで食事の助けを必要とする子どもから高齢の方まで。事前予約の申し込み制です。

日時:5月14日(土)16:30～18:00

参加費:18歳未満 無料/18歳以上 200円

※調理及び配布の奉仕者を募集しています。奉仕の希望、詳細の質問は各自治会の教職者へお願いします。担当:三澤悠伝道師

■One Family Worship

※時間と場所の変更があります。

日付:5月8日(主)

時間:①10:00～②13:00～

場所:教会建物(オンライン配信も予定しています。)

テーマソング:「One Voice」(週報に挟んである歌詞カードをご参照ください。)

当日は、コロナ感染拡大防止の観点から、午前と午後の2回の礼拝を予定しています。各自治会ごとに午前グループ・午後グループにわけますので、教会建物で礼拝参加を希望される方は、4月24日までに担当教職者にご連絡ください。

・当日行われるゲームの景品のための献品を募集しています。お問い合わせは担当者をお願いいたします。

・当日のゴスペルナイトはOne Family Worshipに合流。

担当:久保田美穂宣教幹事

■長老選挙

本日より候補者の選出が韓国部で始まります。今回の長老選挙で選出対象者は韓国部のみとなりました。

《今後のスケジュール》

5/1(主) 候補者確定(韓国部)5/8(主) 候補者挨拶

5/15及び22(主) 各部の臨時共同議会にて投票

5/15及び22の投票で過半数が参加し、3分の2以上の賛成票を得た方が、教育を受け、老会での試験に備えます。長老の任期は2023年5月を予定しています。

■コロナ拡散防止について教会の対策
新型コロナウイルス感染者が出た場合の教会対応ガイドラインを変更しました。

・感染者が出ても教会建物への出入り禁止期間は設けません。

・濃厚接触者と濃厚接触の疑いがある聖徒だけが1週間オンライン礼拝を捧げる。

館内でのマスク・入館時(正面玄関および通用口)における・検温と手指のアルコール消毒・礼拝や集い後の施設や設備の消毒・ソーシャルディスタンス・礼拝堂人数制限・1,3,5部礼拝参加申請・換気・講壇アクリル板・飲食を伴う集いは教職者の指導のもと5つの小(少人数、小一時間、小声、小皿、小まめに換気)で行う。ただし、一階プレズカフェでの食事は禁止です。